

安全データシート

1. 化学物質および会社情報

化学品の名称：スーパーUダインBK

供給者の会社名称、住所、および電話番号：

社名：フジ化学工業株式会社

住所：福井県福井市三十八社町 33-66 〒918-8585

担当：品質保証本部 マネジメントシステム部

TEL：0776-38-8031 FAX：0776-38-8404

作成：2022年5月19日 改定：2024年2月2日

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類：

物理化学的危険性：

引火性液体：区分 4

その他の項目は区分に該当しない。

健康に対する有害性：

急性毒性（吸入 - 粉じんおよびミスト）：区分 4

呼吸器感作性：区分 1

皮膚感作性：区分 1

その他の項目は区分に該当しない、または分類できない。

環境に対する有害性：

いずれの項目も分類できない。

GHS ラベル要素：

絵表示またはシンボル：



注意喚起語：危険

危険有害性情報：

(H227) 可燃性液体

(H332) 吸入すると有害

(H334) 吸入するとアレルギー、ぜんそく、または呼吸困難を起こすおそれ

(H317) アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

注意書き：

安全対策：

(P203) 使用前にすべての安全説明書を入手し、読み、従う。

(P210) 熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざける。禁煙。

(P261) 粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避ける。

(P280) 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用する。

応急措置：

(P370 + P378) 火災の場合、消火するために二酸化炭素、泡、または粉末消火器を使用する。

(P304 + P340) 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。

(P342 + P316) 呼吸に関する症状が出た場合、すぐに救急の医療処置を受ける。

(P302 + P352) 皮膚に付着した場合、多量の水で洗う。

(P333 + P317) 皮膚刺激または発疹が生じた場合、医療処置を受ける。

(P362 + P364) 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をする。

保管：

(P404) 換気の良い場所で保管する。

廃棄：

(P501) 内容物、容器を廃棄するときは、許可を受けた専門の業者に委託する。

GHS 分類に関係しない、または GHS で扱われない他の危険有害性：

本品には「4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート (MDI)」が 1%以上含まれる。皮膚に付着したり、蒸気を吸入したりした場合、中毒を起こすおそれがある。

3. 組成および成分情報

化学物質または混合物の区別：混合物

化学名または一般名：一成分形ポリウレタン樹脂系接着剤

成分：

ポリウレタン樹脂 27%

(4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート 4-6%)

その他、無機質充てん剤 (65-75%)、高沸点有機溶剤 (5%未満)、カーボンブラック (1%未満) など。

CAS No.：

108-68-8 4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート

1333-86-4 カーボンブラック

4. 応急措置

眼に入った場合：

直ちに多量の清浄水で 15 分以上洗う。洗眼中は、まぶたを十分開き、隅々まで水が行き渡るようにする。異常がある場合は、医師の診察、手当を受ける。

皮膚に付着した場合：

ウェス等でふき取る。清浄水、石けんで十分に洗い流す。痛みや痒みが生じた場合、医師の診察、手当を受ける。

吸入した場合：

空気の新鮮な場所に移し、安静にさせる。医師の診察、手当を受ける。

飲み込んだ場合：

無理に吐き出させない。直ちに医師に連絡する。

5. 火災時の措置

適切な消火剤：

(小火災) 二酸化炭素、粉末、散水、泡、乾燥砂 (大火災) 散水、噴霧水、泡

使ってはならない消火剤：棒状の水

特有の消火方法：

火災時、濃い黒煙、塩化水素、二酸化炭素、一酸化炭素、煤等を含むガスを発生する。

風上から消火活動をする。危険でなければ火災区域から本品を移動する。

できるだけ流出を防ぎ、環境に影響が出ないようにする。

消火活動を行う者の特別な保護具および予防措置：

消火作業をするときは、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

作業者は適切な保護具（8. ばく露防止および保護措置の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。

直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。関係者以外の立ち入りを禁止する。

火災が発生していない場合、密閉性の高い、不浸透性の保護衣を着用する。

風上に留まる。低地から離れる。

密閉された場所に入る前に換気する。保護具を使用する。

環境に対する注意事項：

排水溝、下水溝、地下室、または閉鎖場所への流入を避ける。

河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。

回収、中和：

少量の場合、紙や布で拭き取り「廃棄上の注意」に従って廃棄する。

大量の場合、できるだけ容器に集める。残留物は、土砂、珪藻土、おが屑など不活性のものに吸着させる。回収した容器は密封しないようにする。

回収できなかったものは中和剤を散布して中和する。（中和剤例：水、アンモニア水、洗剤の混合液）

封じ込め、浄化の方法および機材：

危険でなければ漏れを止める。

漏出物を取り扱う時用いるすべての設備は接地する。

二次災害の防止策：

すべての着火源を速やかに取り除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。

蒸気の発生が多い場合、噴霧注水により蒸気発生を抑制する。

関係箇所に通報し応援を求める。

7. 取り扱いおよび保管上の注意

取り扱い：

技術的対策：

防爆型の電気、換気、照明器具、工具を使用する。静電気に対する予防措置を講じる。

周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。－禁煙。

8. ばく露防止および保護措置に記載の設備対策を行う。保護具を着用する。

静電気対策のために、装置、機器などの接地を確実に行う。

局所排気 / 全体換気：

8. ばく露防止および保護措置に記載の局所排気、全体換気を行う。

液の漏洩や蒸気の発散をできるだけ防ぐ。

安全取り扱い注意事項：

眼への刺激性があるので眼に触れないようにする。

眠気またはめまい、呼吸器の刺激、器官の損傷のおそれがあるので、本製品に直接触れたり、吸入したりしない。

容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずるなどの取り扱いをしない。

取り扱い後はよく手を洗う。

屋外または換気の良い区域で使用する。

接触回避：

10. 安定性および反応性の項を参照。

本製品（イソシアネート類）と反応する水等の物質との接触には十分注意する。

保管：

技術的対策：

熱、火花、裸火のような着火源から離して保管する。禁煙。

容器を密閉して、換気の良いところで貯蔵する。

保管条件：

冷所、換気の良い場所で貯蔵する。

水と反応するので、雨水や湿気、水分を避ける。

直射日光や火気を避ける。

保管場所は、耐火構造、床は不浸透性のものとし、地下への浸透、外部への流出を防止する。

指定数量以上の危険物は、定められた貯蔵所以外の場所で貯蔵しない。

混触危険物質：

10. 安定性及び反応性の項を参照。

容器包装材料：

消防法で規定されている容器を使用する。

鋼、ステンレス、アルミニウム製の容器は耐久性がある。

さまざまなプラスチックを侵すので、使用を避ける。

8. ばく露防止および保護措置

管理濃度：

設定されていない。

許容濃度：

4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート

日本産業衛生学会 0.05mg/m³ ACGIH-TWA 0.005ppm

カーボンブラック

日本産業衛生学会 設定されていない ACGIH-TWA 3.5mg/m³

設備対策：

蒸気、ミストが発生する場合、局所排気装置などの排気のための装置を設置する。

取り扱い場所の近くに、洗眼および身体洗浄のための設備を設置する。

保護具：

呼吸用保護具：有機ガス用防毒マスク

手の保護具：保護手袋（耐油性ゴム手袋）

眼の保護具：保護眼鏡（側板付き普通眼鏡またはゴーグル型）

皮膚および身体の保護具：作業衣、安全靴

衛生対策：

保護具は保護具点検表により定期的に点検する。

取り扱い後はよく手を洗う。

9. 物理的および化学的性質

物理状態：ペースト状。

色：黒色。

臭い：素材臭あり。

融点 / 凝固点：明確な融点、凝固点はない。

沸点または初留点および沸騰範囲：180 – 240°C

可燃性：可燃。

爆発下限界および爆発上限界 / 可燃限界：データなし。

引火点：70°C。

自然発火点：データなし。

分解温度：データなし。

pH：該当しない。

動粘性率：該当しない。

溶解度：水に不溶、一部の有機溶剤に可溶。

n-オクタノール / 水分配係数：データなし。

蒸気圧：該当しない。

密度 / 相対密度：1.7 – 1.8（比重）

相対ガス密度：該当しない。

粒子特性：該当しない。

10. 安定性および反応性

反応性：水、アルコール、アミンなどと反応しやすく、反応により発熱する。

化学的安定性：密閉状態では安定だが、解放状態では反応が進む。

危険有害反応可能性：反応により、二酸化炭素の発生と発熱がある。

避けるべき条件：保管時は密栓をする。反応が進んだ場合は開放する。

混触危険物質：水、塩基。

危険有害な分解生成物：情報なし。

11. 有害性情報

4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート

急性毒性（経口）：ラット LD50 > 5,000mg/kg

急性毒性（経皮）：ラット LD50 > 5,000mg/kg

急性毒性（吸入：粉じんおよびミスト）：ラット LC50（4hr）=0.49mg/L

皮膚腐食性 / 刺激性：わずかな刺激性～厳しい刺激性

眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性：わずかな刺激性

呼吸器感作性 / 皮膚感作性：感作性あり
生殖細胞変異原性：区分外
発がん性：IARC グループ 3
生殖毒性：区分外
特定標的臓器毒性（単回ばく露）：気道刺激性
特定標的臓器毒性（反復ばく露）：分類できない
誤えん有害性：分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性：分類できない
残留性 / 分解性：分類できない
生体蓄積性：分類できない
土壌中の移動性：分類できない
おぼろげ層への有害性：分類できない
データはないが、河川や湖沼等に流入した場合、水生生物に影響が出る場合が考えられる。
本品を河川や排水溝等には直接流さないようにする。

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理および清掃に関する法律、各地方自治体で定められた条例に従って適正に処理する。
産業廃棄物として、許可を受けた廃棄物処理業者に委託して処理する。

14. 輸送上の注意

国際規制（国連番号 / 国連分類 / 容器等級）：該当しない。
輸送または輸送手段に関する特別の安全対策：
転倒、落下ならびに損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
国内規制：非危険物（消防法・船舶安全法・航空法）

15. 適用法令

消防法：非危険物。ただし、指定可燃物に該当。
労働安全衛生法：表示、通知すべき危険有害物：4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート、カーボンブラック
毒物劇物取締法：非該当。
化学物質管理促進法：第一種指定化学物質：4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート

16. その他の情報

ホルムアルデヒド 放散量区分：日本接着剤工業会 F☆☆☆☆ JAIA - 013995
4VOC 放散量区分：日本接着剤工業会 4VOC 基準適合 JAIA - 507758

引用文献：

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム
化学工業日報社 15307 の化学商品

本書は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成していますが、法令の改正や新しい知見により改定することがあります。本品の使用にあたっては、使用者の責任において適切な安全対策を実施したうえで、使用してください。本書は情報を提示するもので、安全や品質を保証するものではありません。